

令和6年度（2024年度） 今治北高校大三島分校 シラバス

教科	国語	科目	古典探究	学年	第3学年	類型	Ⅱ型
単位数	2単位	教科書	古典探究 古文編・漢文編（大修館書店）				
補助教材	完全マスター古典文法（第一学習社）、新明説漢文（尚文出版） 核心古文単語351（尚文出版）、〔新版六訂〕カラー版新国語便覧（第一学習社）						

学習目標	<p>言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1) 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。</p> <p>(2) 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。</p> <p>(3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。</p>
------	--

学期	月	単元（学習項目）	学習内容・単元の目標	定期考査
1学期	4月	説話 今昔物語集 馬盗人	説話の語り方の特徴を理解するとともに、過去の助動詞「き」と「けり」の違いを理解する。	中間考査
	5月	史伝－『史記』列伝 廉頗・藺相如	『史記』の文章表現の妙味や、そこに用いられている故事成語などを理解し、言語感覚を豊かにする。	
	6月	随筆 枕草子 二月つごもりごろに	作者のものの見方や感じ方、また教養などについて理解する。	
	7月	思想 何必曰利 曳尾於塗中	道家的な生き方と儒家的な生き方の違いについて考える。	期末考査
2学期	8月	物語 大鏡 三船の才	登場人物の才能、行動や心情を捉え、作者がどのように捉えているか考える。	中間考査
	9月	漢詩 長恨歌	叙述表現の巧みさを鑑賞し、登場人物の感情を的確に読み取る。	
	10月	日記 紫式部日記 和泉式部と清少納言	文章の展開に即して、作者の心情を読み取る。	
	11月	史伝－『史記』列伝 荊軻	伝記の読解を通じて、そこに示されている人間観や歴史観を知り、人生や運命について考えを深める。	期末考査
	12月	万葉集・古今和歌集・新古今和歌集	和歌の発想や表現、韻律、修辭法など、独特の表現方法を理解する。	
3学期	1月	物語 源氏物語 紫の上の死	言動や心中思惟を的確に捉え、紫の上の人物造型を把握するとともに、和歌の修辭の効果について理解する。	学年末考査
	2月			
	3月			

学習の方法	<p>事前学習では、言葉の意味を調べたり、辞書を活用したりしながら古典を理解していきましょう。授業中は大事なところをメモしながら、丁寧に文字を書くように心掛けましょう。文法的知識を習得し、主旨を把握することはもちろん、今も昔も変わらないものの考え方や見方を捉えることが大切です。</p>
-------	---

評価の観点	① 知識・技能	② 思考・判断・表現	③ 主体的に学習に取り組む態度
	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けているとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができている。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を身に付けている。
評価方法	<p>評価の観点を踏まえ、定期考査の得点と平常点から総合的に評価を行う。 平常点は、提出物（課題、ノート、学習プリント等）・レポート・小テスト・授業に取り組む姿勢を考慮して評価する。</p>		